

ほっとねっと通信

第7号

H29・5 発行

今年も無事に会員の皆さんと一緒に総会を迎えられることをとてもうれしく思います。

子育てほっとねっとは今年2月に法人化して5年になりました。あつという間の5年間でしたが、当時のことを思い返すとほっとねっとを取り巻く状況はずいぶん変わったと感じます。最近「市民協働」とか「協働のまちづくり」という言葉をよく耳にするようになりましたが、ほっとねっとのこれまでの活動はこれらの言葉そのものといえるのではないかと考えています。

ほっとねっと設立のきっかけになった那須塩原市ファミリーサポートセンターの運営も今年3月に5年の委託が終了し、プロポーザルを経て4月から新たに5年間の委託契約を結ぶことができました。プロポーザルでは、ファミリーサポートセンターのこれからと共に、これまで5年間の活動の成果をしっかりと市にアピールすることができたと思います。今年度末には今度はつどいの広場ま〜るが委託満了を迎えます。ほっとねっとだからこその運営とは何か、常に考えていきたいです。

ほっとねっとが活動の柱にしてきた

3つの委託事業（ファミサポ、ま〜る、ほっぺ）がおかげさまで軌道にのり、昨年度課題に挙げていた自主事業の充実に、今年度は本腰を入れて取り組みたいと考えています。新たな目標は家庭訪問型子育て支援「ホームスタート」の導入に向けての準備と子ども食堂の開催です。そこで思い切って、とちぎコープさんが毎年社会貢献活動の一環として募集を行っているNPO法人助成金に応募したところ、書類審査・面接審査の結果10万円の活動助成金をいただけることになりました。本当にありがたいことです。「自分たちが必要だと思うものを自分たちの手でつくっていく」という設立当初の思いを形にしていくときがきたと思っています。そのためにもほっとねっとの思いを、活動をたくさんの人に伝えていくことがもっともっと大切になってくると感じています。一緒に日々活動をしていく人はもちろんですが、活動を陰に日向に応援してくれる人をみんなで一人でも多く増やしていきたいでしょう。

今年度もどうぞよろしく願いいたします。

西田由紀子



NPO法人「ほっとねっと」会員募集中！

当法人の目的に賛同し、活動推進する個人および団体の方。下記までご連絡ください。

年会費⇒ 正会員＝2000円

支会会員＝1000円（1口）

連絡先 TEL 090-9230-8755 FAX 0287-47-6252

Eメール hotnet@tbz.t-com.ne.jp

代表 西田由紀子

28 年度を振り返って

会員の皆様の温かいご支援のもと、ファミリーサポートセンターは無事5年間の業務を終え、この春再び「ほっとねっと」が那須塩原市と新たな5年間の業務委託契約を結ぶことができました。サポート会員の皆さんとともに地道に活動を重ねた結果だと思います。

毎年2月～3月の会員更新時期には、普段会えない会員さんと顔を合わせる機会が多くなります。定期的に預かりサポートを利用されている、ある利用会員さんからは「よいかたを紹介していただいてありがとうございます。それを言いに来ました。」という嬉しい言葉をいただきました。

一方、長年送迎などをしてくださったサポート会員さんが、「最近お年寄りの自動車事故が多いので、事故にならないうちに辞めます。長年お世話になりました。」と挨拶に来所されました。送迎を伴うサポート依頼が全体の半数以上を占める現状を思うと、送迎もできるサポート会員さんが減ってしまうのはとても残念ですが、お引き留めすることはできませんでした。

年齢だけでなく様々な事情でサポートができない時もあるでしょうが、せっかく意欲をもって養成講座を受けサポーターになって下さった方ががっかりされないように、養成講座の後あまり時間を空けずにサポート依頼の打診をしたり、サロンや交流会にお誘いしたりと、モチベーションを保ってもらえるような工夫をしています。

さて27年度からスタートした子育て応援券制度ですが、28年度も引き続き2歳以下のお子さんのいる家庭に配布され、ファミサポでの利用件数も前年度の1.7倍になりました。未就園児の定期的な預かりもあって、全体のサポート件数も、1,694件と今までで一番多くなっています（円グラフは



0287-47-6252

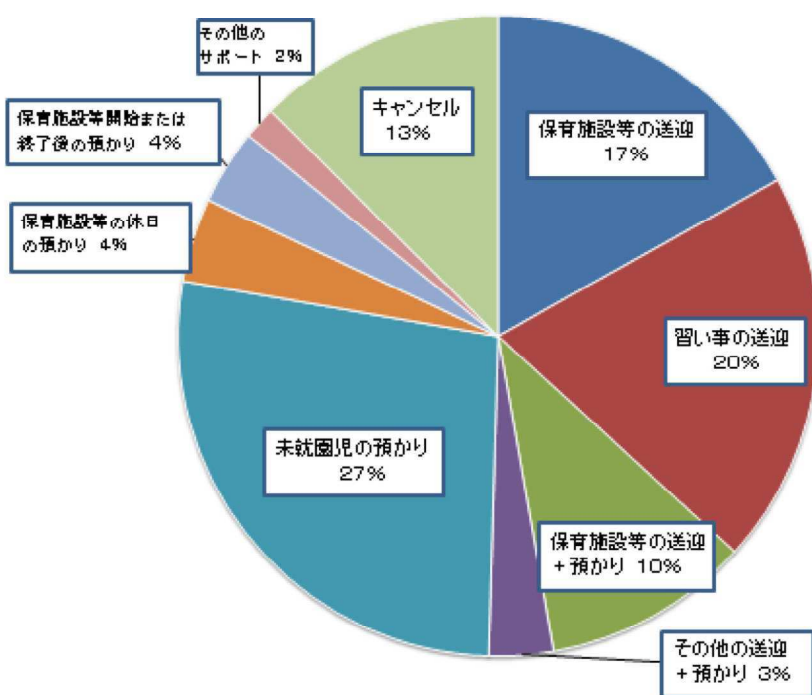
依頼内容の割合です）。

さらに29年度は、以前からファミサポからも市に提言してきた一人親家庭・低所得家庭へのファミサポ利用時の半額助成が始まりました。様々な事情を抱える利用会員が今以上に増えることが予想されますが、ファミサポとつながることでそれぞれの親子が抱える困難が少しでも見えるようになり、解決の糸口につながるように、関係諸機関とも協力して、子育てしやすい街づくりの一助を担っていきたいと考えています。

3月いっぱい佐々木さんがスタッフから抜け、新たなメンバーで迎える新年度ですが、これからも今まで通り利用会員さん一人一人の声に真摯に耳を傾け、安全・安心なサポートで会員さん同士の信頼関係がよりよく築かれていくように、スタッフ一同知恵を絞って、人と人をつなぐお手伝いをさせていただきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

スタッフ 長瀬美香 磯恵子 安田智子
熊久保光子 田仲順子

28年度依頼内容



つどいの広場“ま〜る”は、今年いよいよ5年目を迎えることになりました。

28年度の利用者は219組大人223人子ども264人(のべ2596組、5748人)と、たくさんの方が足を運んでくれました。そのうち、54組(約25%)の方が週1回以上、または月1回以上の利用をしてくれていました。一方、1回のみの利用は61組(約28%)でした。1回のみの方の中には、春休み夏休みの合間を利用してきてくれた幼稚園生なども含まれてはいますが、1回の利用でも「行ってよかった」「楽しかった」と思ってもらえている事を願っています。

また、昼食時の利用については今年の12月から徐々に増え、赤ちゃんの日を除くと平均8組になります。毎日とてもにぎやかで楽しい食事風景が見られます。お母さんたちの情報交換や交流が活

発に行われている姿を見て、改めて広場の存在の大切さに気付かされます。

今年度も「子育て講座」「赤ちゃんの日」「子育てコンシェルジュの相談会」「ボールプールの日」をそれぞれ充実して実施できるよう、利用者の声に耳を傾けていきたいと思います。

28年度のアンケートでは「ありがとうございます」の声が多くありました。この「ありがとう」は利用者全員がお互いのことを思いやり、過ごしやすい場所をお互いにつくり合っている結果の言葉だと思います。その場所のにいられることに、スタッフ一同幸せを感じながら少しでも利用者に寄り添っていければと思います。

【ま〜るスタッフ】

高根沢明子 沢登順子 後藤晴美
川島貴子 藤田弘子

ホームスタート進行状況

090-9230-8755

12月17日(土)に、ホームスタート勉強会を行いました。参加者は9名でした。講演会には出席できなかった方も半数いたので、ホームスタートはどういうものかというところから始まりましたが、皆さん関心を持っていただけたようでした。後日コープの補助金申請の件もあったのでどのように進めていくのか、ホームスタートジャパンに相談したところ、急きょ事務局の山田さんが1月12日(木)に説明に来てくださることになり、6名参加して話を聞きました。細かい点も直接お話を聞くことで理解を深めることが出来ました。

これからまた準備を進めるための勉強会も随時開いていきたいと思っています。みんなでホームスタートについて考えていきましょう。

ー近年話題のー 子ども食堂とは？

経済的な事情などにより、家庭で十分な食事がとれなくなった子どもに、無料もしくは安価な**食事や居場所**を提供する活動。

民間発の取り組みで、全国で300か所以上(16年度中)になっているという。

※栃木県内でも数か所実施していて話題を呼んでいるようです。

「ほっとねっと」でも検討中！



つどいの広場ほっぺも開設から4年目を迎えました。開設当初赤ちゃんだった子どもたちがすっかり大きくなって、この春元気に幼稚園や保育園に入園していきました。平成28年度は1年間に1792組（大人1799人、子ども2004人）の利用がありました。

ほっぺでは毎年3月に利用者アンケートを実施しています。ほっぺのよいところを、「アットホーム」「安心」「ほっとできる」「落ち着ける」「あったかい感じ」と表現してくれた利用者が多く、私たちスタッフがこんな場にしたいという思いが少しずつ実現できているのかなと思います。28年度のアンケートでは、ほっぺに通って得られたこと、変わったことを20項目から複数回答式で答える設問を新たに設けてみたところ、約40%が「那須塩原市は子育てするの

によいところだと思えるようになった」と答えてくれたのはとてもうれしいことでした。市にもぜひアピールしていきたいところです。また、機会があればほっぺの企画や運営に75%の方が協力したいと答えてくれたのにはびっくりでした。支援する側、される側というのではなく、みんなでつくっていく場でありたいと願い、これまでも広場の中で聞いたみんなの「やってみたい」「知りたい」というつぶやきを丁寧に拾って企画したり、利用者に講座の先生になってもらったりと工夫はしてきました。その思いをどうしたらもっと生かしていけるのか、今後さらに考えていきたいと思っています。

ほっぺスタッフ

西田由記子 室井智江子 星由美子
小黒ユリ 八木沢隆子

集団託児事業

090-9230-8755

集団託児事業は、平成28年度も例年とほぼ同じ年間10件の活動がありました。関わっていただいたスタッフは延べ44名、お預かりしたお子さんは3か月の乳児から3才のお子さんまで計89名でした。毎回違う場所、違う子ども達、もちろん託児スタッフも違うので10回あれば10通りの楽しい託児室が出来上がります。そのような中で、継続的に活動が続けることができるのは子育てほっとねっとを信頼して依頼をして下さる各団体様と、何より毎回の託児を丁寧に行ってくださる託児スタッフの皆様のお陰と感謝しております。現在、71名の方が集団託児スタ

ッフとして登録して下さっています。が、依頼件数などの関係でなかなか全ての登録スタッフの方に託児依頼をできないのが現状です。今後もお子さんに寄り添った安全な託児をひとつひとつ積み重ねていく一方で少しずつ活動を広げ、件数を増やしていくことができれば、と考えています。



担当
安田智子

「ほっとねっと通信」第5号から、不慣れではありますが担当させていただきます佐々木です。

ご意見ご感想・アイディア等お気づきの点、ご連絡ご協力お願いいたします。

090-1818-2855